



いわて生協 復興支援活動ニュース

2018年2月号

2018年1月31日発行

いわて生協 組合員活動チーム
電話：019-603-8299
FAX：019-687-1117

支援活動・キット作り

ふれあいサロンでは、手作業を楽しみに参加される方も多く、限られた時間の中で簡単にできるようにその材料を「キット」として下準備をしています。その下準備のお手伝いを、内陸でもできる支援活動として、多くのコープリーダー会やこ～ぷ委員会で行っています。また、「定期的にお手伝いできるよ」という方たちが集まっての「くらぶ」や個人登録して事務局からの呼びかけに応じてくれる方などがいます。



一関ふれあいサロン応援隊



ちょボラくらぶ花巻

- ▶ サロンの開催回数も参加人数も、復興がすすむにしたがって減ってきていますが、沿岸で支援活動に取り組んでいる社協さんや支援団体などへも差し上げ、「なかなか準備まで手が回らないので助かります」と喜ばれています。

支援活動だより 「自分が元気になって帰ってくるサロン」

盛岡中央コープ理事 土室 由美子

「今日も大槌に行ってきたよ。仮設住宅はずーっと山奥で街からもかなり遠くて、店も何もない所なんだよ。車がないと不便な所だったよ。」と、私の顔を見ると、沿岸のふれあいサロンの様子を話してくれる方がいます。震災後すぐはまだ子どもが小さく行けなかったのが、サロンキット作りや沿岸へのバスツアーなど、内陸でもできる支援に取り組んできました。

やっと子どもたちも大きくなり、「本当にそんな山奥に仮設住宅があるの?」と思いサロンに参加しました。

私も遠野で生まれ育ち、田舎には慣れているつもりでしたが、実際行ってみると、本当に、何もない所にダーッと仮設住宅が建ち並んでいました。自分の目で見たものは、想像とは全然違いました。

サロンでは、手芸や工作をしながら、おしゃべりをしています。福田こうへいのDVDを見て、コンサート並みの声援で歌ったり踊ったりしている会場もあります。ひとりで家にいたらできないことも、仲間が集まるとできることがあります。帰り際、参加者がぼそっと一言、「家では言えないけど、ここでだけだよ、こんだけしゃべるの」それを聞いた時ちょっとうれしくなりました。これが本音だよ。それを言える場所が大切だよ。今日ここにきて良かったと私が思える瞬間です。

大槌の月1回のサロンには毎回、医療生協さいたまから5名参加しています。福島県の被災地支援も行っているのだから、福島の様子を聞くこともできます。

サロン帰りのバスの中でさいたまの方に感想を聞くと、「こちらが元気をもらいました」と、みなさん声をそろえて言います。私も同感です。微力ですが、これからもふれあいサロンで、つぶやいて、笑って、ホッとできる場所作りに関わっていけたら良いなあと思います。



ふれあいサロン



今月のサロンの様子とボランティアの声

<大槌町 小槌第7仮設住宅>



みんなで生き生き健康カルタをしました。



<大槌町 大槌第9巖岩仮設住宅>



小学生も参加し、ごはんで作る団子を張りきって作ってくれました

雪が降っており道路も悪い中出発したが、釜石は春先の様子だった。サロンは7人参加していただき白菜を使ったミルフィーユ鍋を作る作業からみんなで行う。鍋ができるまで、花巻方言カルタを子供に戻ったようにはりきって取った。鍋が出来上がりみんなで食べたが「みんなで食べるのが楽しい!」と食べていただきました。(大槌町 小槌第16仮設住宅)

新年の挨拶をしてから作業スタート。ティッシュケース作りは早く終わり、おしゃべりを楽しんだ。お正月にそれぞれいつも用意する料理などを出し合い、「ようかん」「黒豆」「新巻鮭を焼いて食べた」と言う1本買ったの2本買ったのと浜の人達の会話は大きい!おしゃべりに花が咲きました。(陸前高田市 二日市仮設住宅)

食の支援

ふれあいサロンではボランティア39人が10会場で食の支援を行いました(103人参加)

釜石市の只越復興住宅1号棟で1月23日に味の素さんと生協料理サロンを行いました。参加者は11名と釜石コープのスタッフ3名と味の素さん2名。沿岸ではめずらしく雪の多い寒い日でしたので、体操をして体を動かしてから、料理に取り掛かりました。



みんなで作って食べると美味しいね!

さあ、手を上げて!
イチ・ニッ・サン!



<陸前高田市 中田復興公営住宅>



キット作り

キットを作っていたら、早目の返却をお願いします
(使うサロンの日程が迫っている場合もあるため、出来たところまででも大丈夫です) よろしく願いいたします。



●○○● キット作りありがとう ●○○●

- ・ 干支の犬 (大槌ちょボラ)
- ・ 鍋しき (岩手郡ちごゆりこ〜ぶ委員会)
- ・ エコバッグ (久慈コープ)
- ・ ペンケース (岩手郡ちごゆりこ〜ぶ委員会)
- ・ ピンポン玉のおひなさま
(岩手郡りんどうこ〜ぶ委員会)

●○○● キットの在庫情報 ●○○●

- ・ おじぞうさん
- ・ ティッシュボックスカバー
- ・ ハギレとフェルトの小さい小物入れ (大・小)
- ・ メガネケース
- ・ 葉っぱのコースター
- ・ 牛乳パックのカゴ
- ・ ランチョンマット
- ・ 鍋しき

など

※詳しくは事務局までお問い合わせください

※新しいキットのレシピ、引き続き大募集です。

※キット作りを考えている、みなさんをお願いします。
事務局でキットを用意し送り込みが必要な場合、すぐに対応できない事があります。お手数ですが、キット作りの開催日の2週間前には日程・会場・人数をお知らせください。



※キットは、生協サロンだけではなく、他団体や社会福祉協議会にもお渡ししています。

支援を ありがとう



お菓子のご支援

- ・「コープいしかわ」さん
- ・「こうち生協」さん

現地でのご支援

- ・12/22(金)大槌
- 「医療生協さいたま」さん

ボランティア交流会

2017年度のふれあいサロン活動の振り返りと2018年度の計画について、ボランティアさんを含むみなさんで話し合う場を持ちたいと思います。地域ごとに開催をいたします。

随時お知らせをいたしますので、ご参加ください。



1月に入り、寒い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。
寒波の影響で道路状況も悪いので外出時にはお気をつけてください。

また、全国的にインフルエンザが猛威をふるっています。岩手県でも患者が増えています。外出から帰ったら手洗い・うがいをして予防しましょう。

インフルエンザの他に、ノロウイルスも増えています。

体調がすぐれない場合は、無理をせずに安静にして早く直しましょう。

